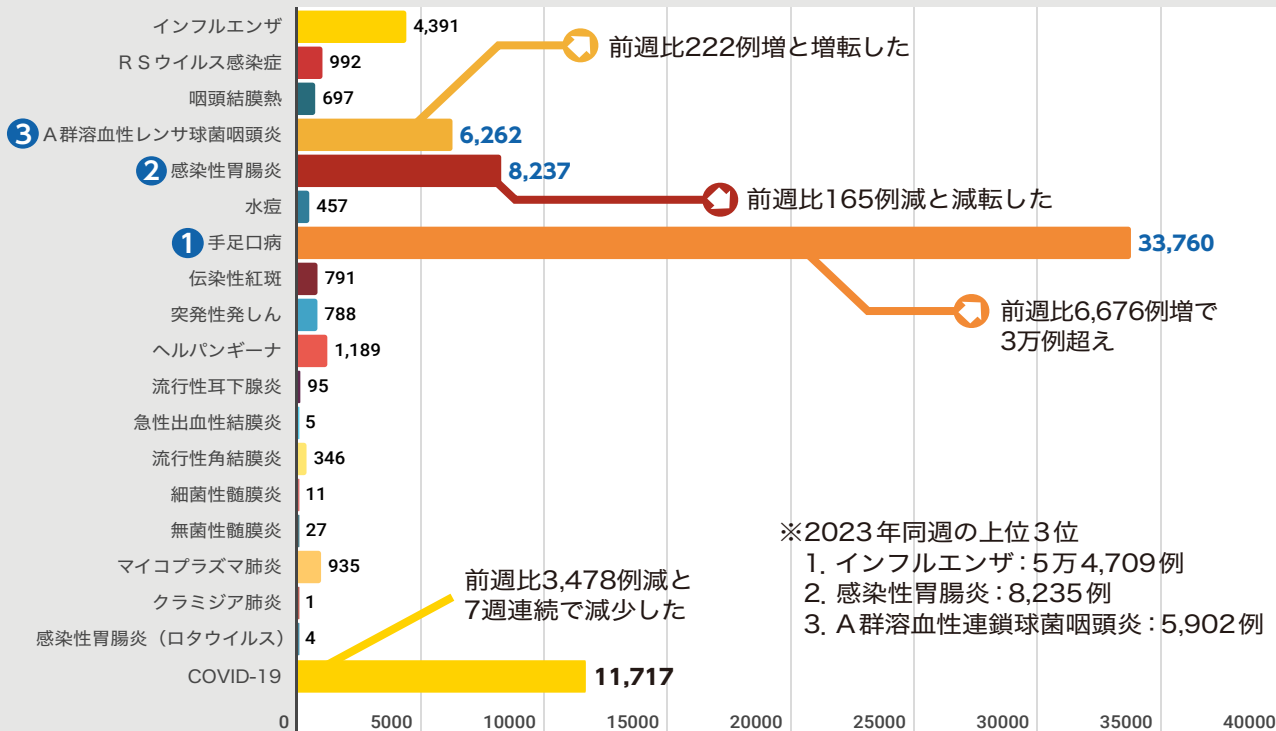




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

手足口病3万例超え、3週連続で増加

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① 手足口病

報告数

1. 東京都: 3,243例
2. 神奈川県: 2,976例
3. 埼玉県: 2,657例

定点当たりの報告数(10.78)

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 愛媛県: 28.25 | 4. 宮城県: 22.58 | 7. 宮崎県: 17.22 | 10. 栃木県: 15.83 |
| 2. 山形県: 26.61 | 5. 香川県: 18.14 | 8. 岩手県: 16.75 | 11. 千葉県: 15.46 |
| 3. 富山県: 25.25 | 6. 福島県: 17.92 | 9. 埼玉県: 16.40 | 12. 石川県: 13.62 |

※その他、29都府県が警報基準値(5.00)超え

② 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 698例
2. 大阪府: 566例
3. 神奈川県: 531例

定点当たりの報告数(2.63)

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1. 大分県: 8.50 | 4. 福井県: 5.12 | 7. 鹿児島県: 3.82 | 10. 兵庫県: 3.49 |
| 2. 石川県: 5.24 | 5. 熊本県: 4.78 | 8. 三重県: 3.58 | 11. 鳥取県: 3.42 |
| 3. 徳島県: 5.13 | 6. 宮崎県: 4.64 | 9. 福岡県: 3.51 | 12. 愛媛県: 3.36 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 福岡県: 521例
2. 北海道: 429例
3. 東京都: 414例

定点当たりの報告数(2.00)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 鳥取県: 5.68 | 4. 愛媛県: 3.58 | 7. 北海道: 3.15 | 10. 宮崎県: 2.92 |
| 2. 福岡県: 4.34 | 5. 茨城県: 3.55 | 8. 大分県: 3.14 | 11. 千葉県: 2.65 |
| 3. 熊本県: 3.60 | 6. 山口県: 3.33 | 9. 長崎県: 2.95 | 12. 新潟県: 2.62 |

今週の感染症動向

手足口病は3週連続で増加し、3万例を超えた。定点当たりの報告数は41都府県で警報レベル(5.00)にある。

感染性胃腸炎は減少に転じた一方で、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は増加に転じた。

COVID-19は7週連続で減少している。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は1.95と流行が続いている。

インフルエンザの定点当たり報告数は沖縄県で19.13と突出している。

増加の続く手足口病、マイコプラズマ肺炎、インフルエンザなどの動向に注意が必要である。